

地元を離れ進学する高校生たちへ。君たちには、帰る場所がある。

TURNING POINT

保護者の方も
必見！

秋田の就職情報先取りガイド

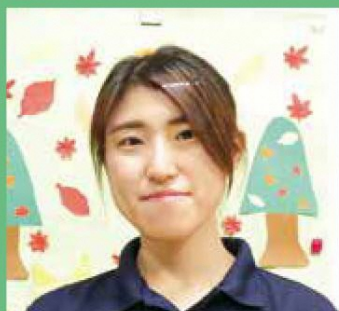


【秋田で働く若者オピニオン】

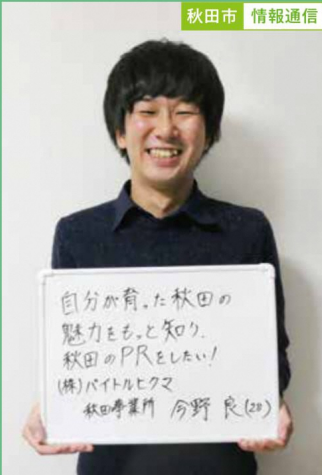
だから僕らは秋田で働く

【特集】県内企業で働く若手社員に
聞きました！

秋田で暮らすこと、働くこと
ご家族の方へ



秋田市 情報通信



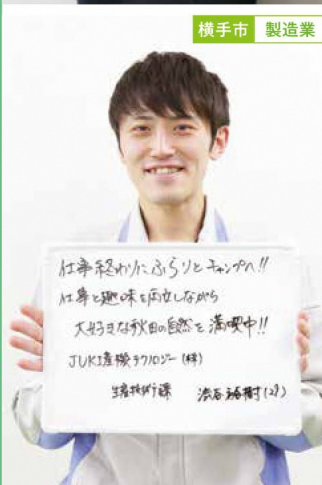
秋田市 サービス



秋田市 その他



横手市 製造業



将来、君たちはどこで働く?

これから地元を離れて進学する皆さんにとって、将来秋田で働くことは選択肢にありますか?

皆さんへの道しるべに、秋田で就職し、いきいきと働く若者14人に「秋田で働く理由」を伺いました。

ここに、あなたの将来に役立つヒントがあるかもしれません。

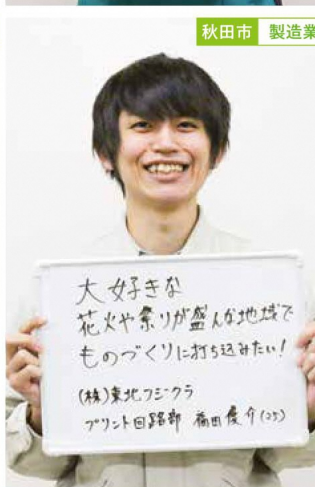
秋田市 小売業



横手市 小売業



秋田市 製造業



横手市 建設業



大館市 医療福祉



秋田市 不動産業



秋田市 情報通信



横手市 運輸業



男鹿市 建設業



秋田で働く若者オピニオン

だから僕らは秋田で働く

秋田で働く若者たちの、働く理由とは?



Turning Point

COMPANY

会社情報



猿田興業株式会社

猿田興業を中心としたグループ企業で、製造向け原材料の調達・加工や物流をはじめ、消防防災安全機器の販売・施工・メンテナンス、不動産賃貸業など、幅広く事業を展開。事業を通じて地域社会の信頼を高め、貢献することを基本理念に、発展を続けています。

秋田市山王6丁目10-9
TEL：018-863-1550
採用担当：総務部 北壁
E-mail：recruit-team@saruta.co.jp

設立 昭和36年 8月
資本金 1,500万円
従業員数 280名（関連会社を含む）



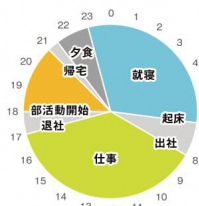
MESSAGE

メッセージ



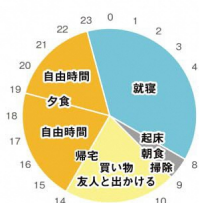
冬場はウィンタースポーツや温泉を楽しんでいます！

すぎや たいち○1996年能代市生まれ。猿田興業株式会社商事部所属。高校卒業後、埼玉県の立正大学法学部へ進学。ポジションは外野手。



仕事の日

業務は基本的に定時で終わる。部活動があるおかげで健康的な生活サイクルで過ごしているそう。



休日

杉谷さんは現在一人暮らし。部活動の無い休日は少ないが、8時には起床し、ゆったりと自分の時間を過ごす。

県内企業で働く 若手社員に聞きました！

秋田県内の企業に就職し、活躍中の若手社員の皆さんに、働く場所を秋田に決めた理由をお聞きしました。実際に働いてみて感じることや、休日の過ごし方などから、秋田で働く魅力をお伝えします。



大好きな野球を続けたい。
地元秋田で仕事も野球も
全力投球しています！

猿田興業株式会社
杉谷 汰一さん(23歳)

INTERVIEW 01

秋

田市山王に本社を構える、昭和35年創業の総合商社、猿田興業株式会社。能代市出身の杉谷汰一さんは入社2年目の23歳です。所属している商事部は、防災・安全衛生機器の販売や設計施工からメンテナンスまでを請け負う部署です。

杉谷さんは、県内の商業ビルや一般企業の社屋内にある防災設備のメンテナンスを日々行っています。

「小学生から野球に打ち込み、スポーツ推薦で埼玉県内の大学の法学部へ進学しました。学生時代は野球の練習や大会に明け暮れましたが、周田が就職活動を始めたころも部活動が続いていたので、あまり就活の時間がなかったというのが正直なところ。一方で社会人になっても野球を続けたい、そして地元に戻りたいという思いがあり、当社に就職を決めました。」

野球一筋だった杉谷さんが地元秋田に就職するまでの道のりはどのようなものだったのでしょうか。

「学生時代は東京都内に遊びに行くこともありましたが、満員電車など人が多いところがとにかく苦手でした。それから、地元を離れて初めて秋田の食べ物のおいしさもわかりましたね(笑)。そんな理由もあり、ずっと都会に住むつもりはなく、地元での就職を考えました。また、野球部があり練習環境が整っていること、チームのレベルが高いことも入社後の決め手になりました。入社後は建物の防災設備のメンテナンスを行う部署に配属されました。ひと口にメンテナンスといっても専門の知識や資格が必要なので、私もまだまだ勉強中です。資格の取得については会社がつかりとサポートしてくれているので安心です。現場の作業でも先輩たちがフォローしてくれそうです。部活動でも先輩や他部署との繋がりがあるので、風通しの良さを感じますね。」

入社してから2つの資格を取得したという杉谷さん。仕事だけでなく、部活動にも取り組んでいます。

「部活動は週3回練習があります。平日は業務終了後の練習ですが、普段の業務に支障が出ないよう、部員はしっかりと自己管理を行って、怪我にはとくに気を付けていますね。おかげでメリハリのある生活ができています。現在は国体の強化選手にも選ばれており、会社や同僚も応援してくれています。今後は野球を続けながら、業務に必要な資格を1つでも多く取得するため、試験勉強にも力を入れていきたい、と笑顔で締めくくってくれました。」

世界の暮らしを 秋田の技術が支える誇り

JUKI産機テクノロジー株式会社
後藤 大輝さん(23歳)



INTERVIEW03

COMPANY

会社情報



クライアントの「想い」を価値ある形に
具現化し、市場に感動を与えることを使命
に「ものづくり」に取り組む企業です。

JUKI産機 テクノロジー株式会社

横手市増田町増田字石神西70
TEL: 0182-45-4341
採用担当: 人事課 宮原
E-mail: bd.jtec.recruit@mail.juki.com

設立 昭和48年9月
資本金 3億円
従業員数 588名

「学生時代は山形県内の大学で機械工学について学びました。『大学で学んだことを活かせる』『東北に本社を置いて』『ある程度企業の規模が大きい』という3つの項目を念頭に入れ、就職活動を進めました。また、秋田の家族と状況をこまめに共有することを心がけましたね。そのおかげか、家族が『こんな企業が地元にあるよ』と現在の職場のことを教えてくれたんです。

「自分が考えていた条件にぴたりと当てはまる企業が地元にあることがわかり、嬉しい発見でした。同時に情報収集の大切さを改めて感じましたね。早速エントリーし、選考に進みました。面接や見学での社内の雰囲気もよく、ここで働きたいと強く思ったことを覚えています。現在は、スマートフォンなどの電子機器に使用される電子回路基板を作るための装置の設計を行っています。入社して半年、まだできることは少ないですが、自分が開発したものが形になることにやりがいを感じます。当社の技術が世界の電子機器の発展の基礎を支えていることに誇りを持ち、企業とともに自分も成長していきたいですね」と、明るい笑顔で目標を語ってくれました。

MESSAGE

メッセージ



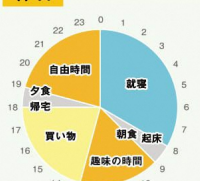
現在は横手市内の実家から、
会社へ通っています。

ごとう だいき〇1996年横手市出身。高校卒業後、山形大学工学部機械システム工学科に進学。

仕事の日



休日



仕事は土日休みで、仕事も休日メリハリのある生活サイクルを送ることができているそう。最近は仙台での買い物が楽しみたいとか。



地元で働くことで 地域の方に恩返しをしたい！

社会福祉法人あけぼの会
永代 瑠依さん(25歳)

INTERVIEW02

COMPANY

会社情報



作業療法士や理学療法士、介護士が、デイケアなどで訪れる高齢者のリハビリのサポートや介護を行っています。

社会福祉法人あけぼの会

大仙市大曲船場町1丁目1-4
TEL: 0187-86-0511
採用担当: 企画・事業推進課 阿部
E-mail: machiko@nagomi-a.jp

設立 平成24年6月
従業員数 約122名

「将来作業療法士になりたいという夢があったので、作業療法学科のある栃木県の大学に進学しました。学生生活は毎日がとても忙しく、就職活動を始めたのは4年生の10月でした。そこで就職するか決められず、焦りが募っていたころ、たまたま実習で訪れたのが『なごみのさと』でした。地元での実習を経験したこと、今まで地域の方に支えられていたことに気がきました。そして、作業療法士として地元で働くことで地域の方に恩返しをしたいと思うようになったんです。一緒に働く先輩たちの姿や、職場の風通しの良さも入社の決め手になりましたね。現在は美郷町の実家から通っています。入社間もないころは、家族のサポートが精神的にとっても励みになりました。今は仕事にも慣れ、日々施設を訪れる利用者さんのリハビリを行っています。私が以前担当した利用者さんに、病気で右半身に麻痺を持つ方がいらしていました。写真を撮ることが趣味で、もう一度カメラを持って出かけることがその方の夢だったんです。半年かけて一緒にリハビリを行い、もう一度カメラを撮れるようになったときは自分のことのようにうれしかったですね。これからも利用者さんの夢と向き合い、作業療法士としてどんどんステップアップしていきたいと思っています。」

「自分が考えていた条件にぴたりと当てはまる企業が地元にあることがわかり、嬉しい発見でした。同時に情報収集の大切さを改めて感じましたね。早速エントリーし、選考に進みました。面接や見学での社内の雰囲気もよく、ここで働きたいと強く思ったことを覚えています。現在は、スマートフォンなどの電子機器に使用される電子回路基板を作るための装置の設計を行っています。入社して半年、まだできることは少ないですが、自分が開発したものが形になることにやりがいを感じます。当社の技術が世界の電子機器の発展の基礎を支えていることに誇りを持ち、企業とともに自分も成長していきたいですね」と、明るい笑顔で目標を語ってくれました。

MESSAGE

メッセージ



趣味は旅行です！
最近台湾で休暇を
満喫しました！

えいだい いる〇1994年美郷町出身。高校卒業後、栃木県の国際医療福祉社に進学。現在入社3年目。

仕事の日



休日



施設の営業に合わせて土日休みで残業もほぼ無し。家での自由時間は、趣味や作業療法士としての勉強に充てているそう。

秋田県内企業紹介

秋田の企業を知ろう!

秋田県内には、多様な働き方をサポートするための独自の制度を設けている企業がたくさんあります! そして増えてます!

製造業

育児支援制度が整っています!
「全能力」「考動力」を実践する
未来のエンジニアを育成します。

株式会社東北フジクラ

大手電線メーカーとして国内外に100以上の拠点をもつフジクラグループの国内重要拠点です。圧力センサ、酸素センサ、FPCなどの製造、開発、設計を行っており、秋田にいながら世界を感じて仕事をする事が可能です。

秋田市御所野湯本5丁目1-2
TEL: 018-826-1111
E-mail: tf.somu@jp.fujikura.com



建設業

社内行事多数!
「未来を地域とともに」県南部基盤の
総合建設業・一般建築士事務所

横手建設株式会社

一般住宅から官公庁工事まで幅広く手がける総合建設業・一般建築士事務所です。創業から100年以上経った現在、女性技術者の活躍や完全週休2日制の導入など時代に合わせた働き方を実現しています。

横手市前郷二番町7-13
TEL: 0182-32-1697
E-mail: kei@yokote-ken.co.jp



医療・福祉

ユースエール認定企業!
共生・協働・自律を実践する
人材の育成に取り組んでいます。

社会福祉法人大館市社会福祉事業団

秋田県の高齢化対策の一環として、県との共同事業により整備された「秋田県北部老人福祉総合エリア」をはじめとする諸施設の受託経営を行っています。働き手の環境を重視した職場づくりに積極的に取り組んでいます。

大館市十二所字大木口4-5
TEL: 0186-47-7200
E-mail: jigodan@odate-sfj.jp



情報通信業

キャリアに合わせた教育プログラムを実践!
IT知識不問。新しいことに挑戦する
「知的勇氣」を重視します。

株式会社タイトルヒクマ

創業38年目を迎えた独立系のIT企業です。受託開発、システム基盤開発、自社製品開発の3領域で事業を展開。IT知識の有無を問わず、知的勇氣やコミュニケーション能力を重視した採用を行っています。

秋田市土崎港南3丁目13-52
TEL: 03-5996-1320
E-mail: a-tun@tai.co.jp



運輸業

スポーツ観戦のチケット支給あり!
TRY.CHALLENGE 環境の変化に
対応し変化を機会として挑戦します。

ヨコウン株式会社

「総合物流サービスを通じて地域社会に貢献します」を経営理念として掲げ、お客様視点で「物の流れをプランニング」する会社です。常に新しいビジネスモデルを考え、東北オンラインの総合物流サービス企業を目指します。

横手市卸町8-14
TEL: 0182-32-3670
E-mail: saiyo@yokoun-group.jp



卸売・小売業

安定した業績が魅力!
豊かな暮らしと、自然を大切にしたい
平和な社会を協同の力で創ります。

生活協同組合コープあきた

少子高齢化が進む秋田県において、地域の方々の豊かな暮らしを守ります。秋田県内に2店舗7センターを展開し、安全・安心な食品を中心とする生活必需品や共済、灯油配達などさまざまなサービスを組合員に提供しています。

秋田市土崎港北6丁目1-30
TEL: 018-846-2515
E-mail: sn.ak00479hs@todock.coop



卸売・小売業

研修や健康管理制度が充実!
年間来客数1,000万人
「タカヤナギ・グランマート」

株式会社タカヤナギ

「食」を中心に人々の暮らしを支える、秋田県内に15店舗を展開するスーパーマーケットです。お客様や従業員の意見やアイデアを吸い上げ、地域に還元するために、コミュニケーション能力を重視した採用を行っています。

大仙市川目字町東33
TEL: 0187-62-1234
E-mail: jinji@mail-takayanagi.com



不動産業

賃貸仲介・管理戸数 県内No.1!
感謝の心を忘れず
「人と人、人と街を結ぶ」企業です。

株式会社秋田住宅流通センター

アパート・マンションなどの賃貸仲介・管理業務、不動産売買、相続・資産運用に関するコンサルティングを行っています。積極的に資格取得を目指す方への補助金制度や社員旅行、退職金制度など働く環境づくりに取り組んでいます。

秋田市山王7丁目9-35
秋田住宅流通センター本社ビル
TEL: 018-874-7761
E-mail: ajrc-kyujin@ajrc.co.jp



その他

キャリアチェンジ・アップ制度あり!
多岐にわたる事業に携わる
「人材の総合プロデュース企業」です。

株式会社エイジェック

エイジェックは建設・製造・事務・接客・スポーツなど、幅広い分野のアウトソーシングで活躍しています。職種によって活かせるスキルは異なりますが、どの分野においても「向上心を持って取り組むことができる人」を求めています。

秋田市中通2丁目4-19
商工中金 第一生命秋ビル9F
TEL: 018-825-9610
E-mail: akita@agekke.co.jp



Work in Akita! 県内企業の経営者に聞きました!

新卒採用を積極的に行う県内企業の経営者に、独自の働き方や秋田ならではの取り組みについてお話を伺いました。意欲的に事業を展開するおふたりの言葉は、秋田の企業について知るきっかけになるはずです。

株式会社 シグマソリューションズ

秋田市卸町三丁目4-1
TEL: 018-864-1561
採用担当: 総務部 秋野
E-mail: saiyo@sigma-sol.co.jp

設立 昭和24年7月
資本金 1,000万円
従業員数 172名



秋田から全国へ挑戦する、
リーディングカンパニー

株式会社シグマソリューションズ
代表取締役社長 北畠 寿人さん

女性社員の管理職登用に
積極的に取り組んでいます!



株式会社シグマソリューションズは秋田市を拠点に、医療機関や調剤薬局などで利用されるシステムの開発、販売、運用支援を手掛ける企業です。代表取締役社長である北畠寿人さんに、企業の魅力についてお話を伺いました。

「当社は開発から運用支援までを一貫して請け負っています。そのため技術者の育成にはとくに力を入れています。東日本を中心に9つの支店、営業所があり、広い視野や柔軟な対応力を身に付けるため、県外で経験を積んでもらうことも多いです。秋田に拠点を置きながら、東京や仙台などで仕事に挑戦できる環境は、社員のスキルアップと将来の成長に大きく役立つと考えています。秋田に拠点を置く業界のリーディングカンパニーとして、これからも全国の企業と渡り合うべく、先進的なアイデアを発信できる人材とともに成長していきたいと思っています。」

株式会社清水組

男鹿市船越字船越285
TEL: 0185-35-2011
採用担当: 総務課 児玉
E-mail: ss0285@namahage.ne.jp

設立 明治38年
資本金 8,600万円
従業員数 61名



地域社会で存在感を
発揮する人材を育てます

株式会社清水組
代表取締役社長 清水 隆成さん

男性社員の育児休暇取得を
推進しています!



男鹿市で海上工事や、宅地建物取引などの総合建設業を営む株式会社清水組。114年の歴史をもつ当社で代表取締役社長を務める清水隆成さんに、秋田に拠点を持つ企業の魅力をお話を伺いました。

「私たちは、社員一人ひとりが地域社会で存在感を発揮できるような働き方を実現しています。人口減少が叫ばれる昨今、秋田では働き手が地域で担う役割も大きいものです。当社の社員であると同時に家庭では親であり、地域では消防団に所属したりと多面的に役割を持っています。産休育休はもちろん、保育園の送迎や、学校行事、地域行事への参加など、必要なときに必要なだけ職場を離れられるよう、業務の裁量をそれぞれの社員に委ねています。地域との繋がりが深い秋田だからこそ、柔軟な働き方で社員が社会に進出することが、企業の一番のPRに繋がると感じています。」



専門家に学ぶ!

親子で就活

これから新生活をスタートさせる学生の皆さん、就活はまだ遠い先の話といませんか？
将来社会に出るときに慌てることのないよう、キャリアサポートの専門家のアドバイスを参考に
今から親子で出来る就活準備について話し合ってみませんか？

社会に出てからを意識することに早
すぎるといいことはありません。「こ
ういう職業に就きたい」とにかく海外で
働きたい」など、ぼんやりとでいいの
でイメージを持ち、低学年のうちから
インターンシップなどに参加してみま
しょう。保護者の方はインターンシッ
プや就活イベントなどの情報を積極的
に集め、お子さんに伝えることで、お
子さんの就職活動をサポートすること
に繋がります。

将来をイメージし、
インターンシップを活用！

新生活がスタートする学生の皆さんは
学業が第一。ですが、アルバイトなどを
経験することもあって、少しし
でも効率よく仕事をするためには何がで
きるだろうか？「お客様の満足度をも
と上げるためには？」など、その経験の
なかで目標をもって取り組むことで、社
会人としての基礎を学ぶことができます
。これは就職活動だけでなく、社会人
になってからも生きていく力です。学業
を大切にしながら、将来社会に出るこ
とを見据えて、少しずつ準備を始めるこ
といでしょう。

まずは学業を第一に、少しずつ
社会に出る準備を始めましょう。

教えてくれた専門家

小島 大樹さん

株式会社マイナビ
就職情報事業本部
企画広報統括本部
キャリアサポート
北海道・東北ブロック



「秋田県内には働く先が少なそう」と
いうイメージだけで、県内就職に否定
的な学生や保護者も少なくありません
。しかし、「秋田県就職情報サイトK
occhAke!」には、500社を超え
る県内企業の情報が掲載されています
。インターンシップの情報や就職活動に
関わるイベント情報も随時更新されて
おり、保護者の方も一緒にチェックす
ることで、県内の就職先についてより
も選択肢があることを感じていただ
けるはずです。早いうちから親子で
話し合う場を持つてみてはいいが
でしょうか。

「KocchAke!」を活用して
効率的な情報収集を!



今すぐアクセス! ▲

イベントなどの情報は秋田県就職情報サイトKocchAke!で随時ご案内!

秋田で暮らそう、働こう!

KocchAke! こっちゃけ!

秋田県就職情報サイト

秋田県内の就活情報が詰まったWebサイト!
県内企業500社以上が登録!

県内企業情報や採用情報、県や各市町村のイ
ベント情報、インターンシップ情報など県内就
職に役立つ情報をいち早くチェックできます。



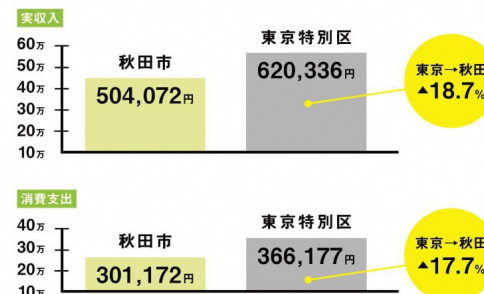
親子で考える

秋田で暮らすこと、働くこと

自分が生まれ育った秋田に対して、みなさんはどんなイメージを持っていますか？
ここでは、将来訪れるであろうターニングポイントのために、秋田で暮らし、働くことについて紹介します。

＜お金や暮らしなどから秋田と首都圏での生活を比較しました。＞

● 収支金額（1世帯あたり年平均1か月間）（2人以上の勤労者世帯）



実収入（世帯員全員の現金収入の合計）について、
秋田と東京を比べてみると、東京の方が10万円以上
多くなっています。収入面では、賃金水準の違いか
らどうしても差が生じてしまいます。

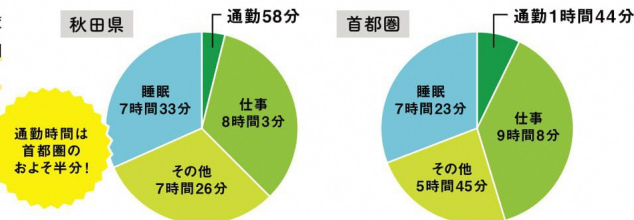
一方で、秋田と東京の消費支出額を比べてみると、
物価の違いなどを背景に、秋田の方が低い結果と
なっています。

出典：平成28年・平成29年・平成30年の「各家計調査結果」
（総務省）から秋田県が作成

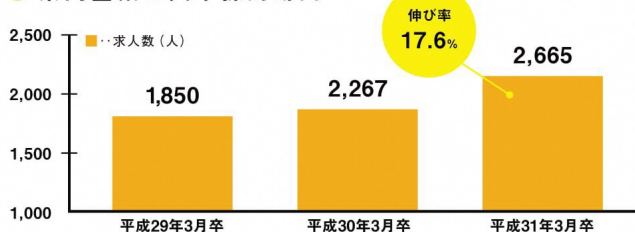
● 生活時間（15～34歳の独身・有業者の平日）

通勤や仕事の時間が長い首都圏と比較
すると、秋田県はその他の時間が2時間
以上長く、自分の時間をより多く持つこ
とができます。

出典：総務省「平成28年社会生活基本調査」



● 県内企業の大卒採用動向



平成31年3月卒採用では
求人数が2,500人を超える
など、大卒の求人数は近年
増加傾向にあります。

出典：秋田労働局「大卒等新規求人受入状況」

ご家族の方へ

4月から始まる新たな生活に向け、期待で胸をふくらませる我が子の姿を見守る保護者の皆さん。進学を機に秋田を離れる学生も多くなか、卒業後の将来について家族で話し合ったことはありませんか？「秋田にどんな企業があるのかかわからない」という理由で最初から秋田での就職を視野に入れていない方もいるかもしれませんが、就活なんてずっと先のことと思わずに、まずは情報収集から始めてみてください。実は県内にも若者が活躍できる魅力的な企業や、全国に通じるビジネスにチャレンジする企業が増えています。秋田で働くということは、そんな企業で核心的な役割を担い、地域社会に貢献するということ。

秋田を離れて暮らす学生はとくに、県内企業や就職サポートなどの情報に触れる機会が減ってしまいます。保護者の皆さんが地元の情報伝を伝えることで、秋田で働き、暮らすことを考えるきっかけになるかもしれません。

秋田での就職を一つの選択肢として考える若者やご家族を、秋田県は全力でサポートします。

進学&就活お役立ちメモ

首都圏から秋田への就職相談はこちら！

Aターンプラザ秋田

大学1年生から
気軽に相談ください



サポーター
渡部 由香さん

対応日 月曜～金曜（土日、祝日を希望の場合はご相談ください）

利用時間 9:00～17:45

TEL 0120-122-255（フリーダイヤル）

メールはこちら▶



学生だけでなく
保護者の方からも
ご相談を承っています



サポーター
平岩 由美子さん

東京都千代田区の都道府県会館7FにあるAターンのための相談窓口。
学生の就職相談のほか、社会人のAターン相談にも対応します。

※ご希望があれば、あきた学生就活サポーターが大学キャンパスなどでも
相談に応じます。まずは電話・メールでお気軽にご連絡ください。

秋田の就活イベント情報を随時配信！
ポイントを貯めて、秋田をお得に楽しむ！

秋田GO!ENアプリ

イベントで貯めた「ポイント」を使って、県内250店舗で優待サービス（自動車購入や温泉宿泊時の割引など）が受けられるお得なアプリです。保護者の方も登録OK。



iPhoneを
お持ちの方



Androidを
お持ちの方



無料

県内就職者に3年間で最大60万円助成
募集人数の制限はありません！

奨学金返還助成制度

民間企業就職者のほぼ全員が対象の「一般分（助成率2/3）」、成長産業5分野に就職する大卒者が対象の「未来創生分（10/10）」の2種類を用意しています。



▲詳細はこちら

200社以上の県内企業とマッチング！
短期を含め各種受け入れメニューを紹介！

アキタインターンシップセンター

KocchAke! でも受入企業を確認できるほか、
参加学生へ交通費補助を行う市町村も紹介。



詳細はこちら▲

学年
不問

秋田に帰ってきませんか？

あきた回帰キャンペーンを 実施しています！



▲詳細はこちら

「そろそろ秋田に帰ろうかな…」「秋田で働きたい、暮らしたい！」と
考えているあなた。そんなあなたを秋
田県は全力でサポートします！



この情報誌に関するお問い合わせ

秋田県あきた未来創造部 移住・定住促進課
〒010-8570 秋田市山王4丁目1-1
TEL: 018-860-1248 E-mail: iju@pref.akita.lg.jp

アンケートのお願い

今後の参考とするため、情報誌の感想などをお寄せい
ただくアンケートを実施しています。右のQRコードよ
りアンケートサイトへアクセスのうえ、ご回答ください。

